

授業等におけるICT活用についてのイメージをつかもう (第4回/全5回)

研修のゴール

授業等におけるICT活用について、各自が実践につながるようにイメージをつかむ。

所要時間の目安 / 1グループの目安人数

20分程度 / 1グループ4名程度

準備物・資料

- **資料6** (「1コマの授業の流れ」を意識した1人1台端末の活用シーン)
- ワークシートイメージ4
- ICT端末等

研修の主な内容・流れ

- 『「1コマの授業の流れ」を意識した1人1台端末の活用シーン』を見て、授業におけるICT活用のイメージをつかみ、互いに交流する。(3分)

資料6



研修を進める際の手立てと工夫



「各自で資料6を見て、めあて、個人等の授業における活用シーンに着目し、資料のポイントや感じたことについて、互いに意見交換しましょう。」



「1コマの授業の流れに着目すると、国語や算数など、どの教科でも活用できそうな事例があることに気がきますね。」

【ポイント】

「めあて/個人/ペア・グループ/まとめ/振り返り」等の授業における活用シーンに着目して整理すると、特定の教科や単元の内容に関わらず、教科横断的、汎用的かつ日常的に活用することができます。

- StuDX Style「各教科等における1人1台端末の活用」のページを見て、各教科での活用について考えを交流する。(14分)



「各自のICT端末で、StuDX Styleを開き、『各教科等における1人1台端末の活用』のページを分担して見てみましょう。その後、掲載されている事例の中で、今後の参考になりそうな事例を交流しましょう。」



「各教科の特質に応じたICTの活用の仕方について分かりやすくまとめられていますね。」



「教科ごとに解説動画もあって、イメージしやすいです。今後も学年会等で視聴すると、イメージを共有しやすいですね。」

- 研修のまとめを行う。(3分)

【ポイント】

ICT端末の実際の活用に向けた見直しをもった後は、各教科等での授業における活用イメージをもつことが大切です。今回の研修では、授業の場面や活用シーンに着目して整理していく場合と、各教科等から事例を見ていく場合について学びました。次はいよいよ実践に向けて取り組みましょう。